

作成者：アカシャ

## ゼロ = シャドヴィル(データ)

ゼロ = シャドヴィル 『炎天の魔王』  
所属.....クラウドナイン(第三位)  
年齢.....不明(外見年齢20代半ば)  
種族.....魔族(ダークワン)  
性別.....男性  
身長.....182cm  
体重.....76kg  
3サイズ.....書きたくない  
一人称.....俺  
二人称.....名前呼び捨て、アンタ、お前、テメエ、貴様  
三人称.....アイツ、奴  
性格.....やや粗暴でぶっきらぼうな印象。頭より体が先に動くが、頭が悪いわけではない。意外と優しくったりする。

クラウドナイン第三位にして『炎天の魔王』の二つ名を持つ男。  
かなり昔より第三位についており、一度もその階位を動いたことは無い。  
大陸中にコネクションをもっており、この世界の真実にも内通している得体の知れない男。

その正体は混迷の時代より以前、オメガの時代より物質界に顕現した原初の魔族(ダークワン)一人『アンラマンユ』である。  
地獄を現世に具現化させる『地獄具現化』の能力を扱い、異界の兵器『混沌』と戦ったとされている。  
『混沌』の破壊に大きく貢献した彼は、後にアーネスト = シャドヴィル(人間名)として『混沌の破壊者』の一人に数えられるようになる。

しかしオメガの時代の大破壊の発生時に深手を負い、彼は自分の能力の大半を制御する力を失い、大陸全体に自分の力の遺伝子を振りまき、体力の回復のために現代まで眠り続けた。

目覚めた彼は、現在の大陸に隠れている脅威を消し去るためにクラウドナイン(この事実はクラウドナインほぼ全員が知っている)を結成、その後ゼロ = シャドヴィルと名乗り傭兵として活動するようになる。

彼の手元に残った力は最強の破壊の炎を操る灼熱地獄『ソル』のカケラのみである。  
戦闘能力は大幅に下がったものの、それでも他のクラウドナインを圧倒する最強の攻撃力を持つ。

性格は無口でぶっきらぼう、会話が苦手や下手な訳ではないが必要以上のことはあまり話そうとしない。自分に敵対する者には容赦なく消し炭にする。かなり冷徹な性格に見えるが、実際は困っている人間を無償で助けたり、仲間と認めた者たちには絶対に護ると決意するほどの仲間思いで、他者から見れば優しすぎる、甘すぎると言われるほどの性格の持ち主である。

武器はオメガの時代の遺産の剣「ファルクス」。彼が装備した場合、長剣に変化し、敵の魔力の吸引と強靱な再生能力を得る。

### シナリオ運営方針

彼がどう動いているかはシナリオ作者さんが決めてください。  
英雄だとばらすのはシナリオ中盤以降でお願いします。  
ここにあるクラウドナインの追加設定は使わなくても結構です。